



さるま

51/9

第228号

発行 佐呂間町役場 印刷 井谷印刷株式会社

私たちのまち

世帯数 2,637

人口 9,432

男 4,610

女 4,822

8月31日現在

祝 敬 老



敬 老

年に一度の敬老の日に、郷土の
振興に多くの功績をのこされたお
年寄が一同に会し、つぎない思い
出の話に時間のたつのを忘れてい
ました。

未来に対応する 地場産業の振興、社会福祉の充実

佐呂間町長 船木 長一郎

町長の任期が九月十一日を以って満了となりますが、既に八月

十四日町長選挙が執行されて、船木長一郎氏の無競走当選が確定しており、九月十二日から七期目の町政を担当されるにあたり、御挨拶を申し上げます。

町長 所信

去る八月十四日執行されました町長選挙において、町民各位のご

支援を賜り、微力ではありますが再度町政を担当することと相成りましたので、この機会に所信の一端を申し上げます。

私は、佐呂間町の発展は先づもって、地場産業の農林漁業及び中小企業の振興が基本であると確信しております。

この地場産業の永続的發展は、生業とする各位の創造的経営努力は勿論であります。その基盤的課題は国政道政に依存し、関係団体とも密接な連けいを保ちながら町政が主導的役割を果さなければならぬと思っております。特に、之が推進の中で将来受け継ぐべき有能な後継者の育成確保が

最も大切なことであり、最善の努力を傾注致したいと思っております。各位のご配慮をお願い申し上げます。

産業振興と相関連して、町内の観光施設の充実には民間のご努力も願ひ、暫時発展策が推進されつつありますが、恵まれた立地条件を維持しつつ、年間の活動態勢を確保するためには、如何にあるべきかについて深い検討が必要であります。

例へば風光に恵まれた土地に、外来者の移住を配慮した文化村を建設し、産業、経済、文化等の進展に寄与していただくことも、過疎対策を兼ねた方策であろうと企画を進めておるところであります。教育施設の整備については、過去に於ても行政の重点として進めてまいりましたが、今日、尚多くの懸案が山積しております。乏しい財政の中ではあります

人材の育成は一日もゆるがせにできないものであり、今後とも将来展望に立って、環境の整備に努める所存であります。

住民福祉の向上につきましては一万町民が安んじて生活のできる保健対策、医療、住宅、或は生活環境の整備に配慮するとともに、町の発展に尽された老人各位の生きがいと、安らぎの方策、不幸にして身障をうけられた方々に対する重厚な政策の推進に一層努力を致したいと思ひます。

道路交通の問題は、生産と生活に直結した主要な行政の一つであります。

今日、町内の実態は国道、道々はほぼ整備が完了しつつありますが、遺憾乍ら町道整備は必ずしも行届いたとは申し上げられない状況にあります。

特に、幹線町道はさておき、奥地の町道、整備に意を注ぎ、全体として均衡のとれた状態の具現に努力を致す所存であります。

議会を始め、多くの方々から地域振興についてご意見が寄せられております。

過疎対策としても当然であり、地域の特質、或は労働力の確保等を充分検討し、ご期待に応えるべく配慮してまいります。

最後に行政執行態勢の強化であります。複雑多様化する住民要請に応え公正にして適切な処理と時代の変遷に適應した発想と推進には、職員全体の資質の向上が根本であります。

私も、非才ではありますが、今後一層研鑽に務め、一万町民から真に信頼される町政の発展につとめる所存であります。何卒ご支援下さいます様お願い申し上げます。

町政 日誌

- 八月 二日 ユー・エス・ホステル建設特別委員会
- 三日 第八回寿大
- 四日 第九回寿大
- 五日 海産物調整委員会委員選挙投票日
- 七日 自動車運転免許証更新講習会
- 十日 町長、町議会議員選挙告示
- 十一日 例月出納検査
- 十四日 若里路農振興会牛魂祭
- 十五日 生活合理化運動打合せ会
- 十八日 町長、町議補欠選挙投票日
- 二十三日 農業構造改善事業プロジェクト別研修会
- 二十四日 遺族会青年婦人部役員会
- 二十五日 社会教育委員会
- 二十六日 民生協議部会長会議
- 二十七日 森林組合経営合理化対策協議会設立打合せ
- 三十一日 第十回寿大
- 臨時第六回町議会
- 消防新操法講習会
- 定期種畜検査
- 自治会長会議

秋の交通安全道民総ぐるみ運動

こどもと老人を事故から守ろう

9月21日～9月30日 10日間

秋の交通安全運動期間を目前にひかえた、九月十二日曜日に道内で交通事故死四名を出して、遂に死者三百名を超えて、交通事故死者全国一となりました。

交通安全対策会議を中心に道警察、交通安全推進委員会、交通安全協会、市町村などが必死になつての交通事故防止対策にもかかわらず、若年運転者の無謀運転、過労寝不足によるいねむり運転、酒酔い運転などにより毎日のように尊い生命が失なわれています。

佐呂間町内に於ても、今年になってから、交通事故十三件、死亡者一名、負傷者十八名となつており、昨年とはほぼ同じの件数の交通事故が発生しており、更には町外に於て本町民の方が加害者、或は被害者となつた例を加えますと、町民が交通事故に関係している件数はかなりの数になります。

又、最近の交通事故は非常に大型化しており、ひとたび事故が起りますと、死亡或は多勢の負傷者がでると云うケースが多くなつています。

これが交通事故を未然に防止し輪禍の被害者を、少しでも減少せしむる為、全道民、全町民の御協力を呼びかけ、交通安全運動を九月二十一日から三十日迄の十日間に亘り展開することになりました秋の運動の重点目標は

「歩行者優先、特にこどもと老人の事故防止」

「若年運転者による無謀運転の防止」

以上二つのことを重点として、道路環境の整備、安全教育の推進、運転者の安全運転の徹底、街頭啓発活動の推進、夜光資材着用運動の展開などを、交通関係諸団体、事業所などの協力をえて強力に推進いたします。

交通安全対策は各組織（団体等）がいくら努力しても仲々実効はあがりません。町民一人一人が自分の生命を守るためにも、交通ルール、交通マナーを再度思い起し、一人一人が交通安全を自覚して、遵守することによって、犠牲者をへらすことができるものと思われ

ます。交通安全は家庭からと云うことで、運動期間中、家庭実践事項として次のことを是非実行され、交通事故防止に御協力を願います。

交通安全家庭実践運動

- ・朝出勤、通学時の家を出る際の「交通安全」一声運動の実施
- ・酒よけ運転の防止
- ・家庭の主婦による「飲んだら乗せない、乗るなら飲ませない」運動の励行
- ・子供の路上遊戯の禁止
- ・こども特に就学前の幼児による路上遊戯には親が責任を持って保護いたしましょう
- ・夜光資材着用の励行
- ・夜間外出する際には、必ず懐中電灯か夜光ワッペンなどの携行をすめましょう

特に老人の夜間外出はひかえる

こと、又外出するときは遠くから見える夜光資材（ワッペンなど）を持たせましょう。

・自転車は正しく乗りましょう。自転車に乗るときは、ルールを守り、左折右折などの手信号は必ず行い、特に夜間自転車に乗るときは灯火（ライト）を忘れずにつけて下さい。

町議会より（臨時第六回）

▼条例の改正

職員給与に関する条例の一部改正

町職員の給与に関する条例の一部が次のとおり改正されました。

改正の要旨

第十五条の二に規定する勤勉手当の支給に関する条項を削除して従来支給されていた勤勉手当の支給率を、第十五条第二項に定める期末手当の支給率に加算することとした。

即ち第十五条第二項の期末手当の支給率を「六月に支給する場合百分の百四十を百分の二百」に又「十二月に支給する場合百分の二百十を百分の二百七十」に改めた

町議会議員に対する期末手当支給条例の一部改正

佐呂間町議会議員に対する期末手当支給条例の一部を次のとおり改正した。

改正の要旨

佐呂間町議会議員に支給する期末手当の額の支給率を「六月に支給する場合百分の百八十を百分の二百」に、又「十二月に支給する

場合百分の二百二十を百分の三百」に改めた。

▼その他

常任委員の選任について
先の町議会議員補欠選挙により当選した、堀次郎氏を町委員会条例第五条の規定により、総務財政常任委員に選任した。

▼報告

ユースホステル建設特別委員会調査報告

本特別委員会に調査付託のありましたユースホステルの建設について調査結果を次のとおり報告する。

調査結果

(1) ユースホステルの建設については先に理事者より提示された建設案は適当と認められるので、これにもとづき建設を推進することが望ましい。

(2) 建設地については、浜佐呂間地区が適当と考えられる。



心身障害児

療育相談

日時 昭和五十一年九月二十五日 午前九時から
場所 遠軽町福祉センター
相談内容 旭川整肢学院整形外科 医、機能訓練士

対象 北見児童相談所相談員 脳性マヒ及び脳性マヒの疑いのある者 肢体不自由及びその疑いのある者

療育に関する相談 施設入所に関する相談

食生活を

チエツクしよう

食生活の総点検は健康づくりの第一歩。
該当事項の点数を○で囲んで、その点数を合計し、百点からそれぞれ引いて合格度をテストしよう。

I 生活リズム		II 食 品		III 調 理	
10	・食事時刻が不規則になる	3	・米食がすぎ	5	・塩からい味つけを好む
8	・1日2食で間食しない	5	・パンがきらい	4	・お茶づけを好む
7	・ジュースやコーラを大量にのむ	2	・豆を食べない	3	・いためものをしない
5	・いつも便秘がち	3	・肉類レバーがきらい	2	・いつも醤油を使う
5	・あまり運動しない	2	・果物をたべない	2	・からミソを使う
4	・早食いのクセがある	4	・牛乳、ヨーグルトがきらい	3	・ケチャップがきらい
3	・ナガラ食をしやすい	4	・卵がきらい	3	・マヨネーズがきらい
3	・いつもイライラしている	3	・西洋生野菜をたべない	2	・よくソースを使う
		2	・魚しか食べない	3	・酢のものをしない
		2	・コンブ類を食べない	3	・熱い料理にこだわる
小 計 ()		小 計 ()		小 計 ()	

一〇〇〜九〇は 優
八九〜八〇は 良
七九〜七〇は 可
六九以下は 不可とする

通算老令年金

(つながつている年金)



世界の長寿國の仲間入りをした日本。
男七十二才、女七十七才と、ますます伸びています。

嬉しい反面、先立つ不安はやはり老後の生活保障です。

そんな時、頼りになるのは「年金」です。職場を變った家庭に入ったりして、加入する年金が變っても通算になります。

国 民 年 金

みんなが

年金に加入

現在、我國の年金制度は、国民年金、厚生年金、船員保険、それに五つの共済組合の八種類があり、どの制度でも、老令年金（共済組合では退職年金）を受けるためには二十年又は、二十五年の間加入して保険料を納めていなければなりません。

職業が變つても安心

しかし、長い人生の間には、いろいろな職業を變える人もいます。この様な場合には、その都度加入する年金が違わけてですから、一つの年金制度だけでは、加入期間が短かいため、年金を受ける資格

がない人もでてきます。

そのため、加入したそれぞれの年金制度をつなぎ合わせて、一定の期間になれば、年金が支給されることになっており、これを「通算老令年金」といいます。

また、この場合の年金額は、加入したそれぞれの年金制度の決まり

生 ま れ た 日	期 間
大正5年4月1日以前	10年
大正6年4月1日	11年
大正7年4月1日	12年
大正8年4月1日	13年
大正9年4月1日	14年
大正10年4月1日	15年
大正11年4月1日	16年
大正12年4月1日	17年
大正13年4月1日	18年
大正14年4月1日	19年
大正15年4月1日	20年
昭和2年4月1日	21年
昭和3年4月1日	22年
昭和4年4月1日	23年
昭和5年4月1日	24年

この年金を受けるためには、いろいろ有利な特例がありますから役場年金係へお問い合せ下さい。

老後の備えは

いまからでも遅くない

このように、「国民皆年金」そして職業が變つても安心という仕組みができていますが、残念なことに全部が加入というわけではありません。

国民年金以外の制度は、自動的に加入の手続きがとられますので心配がありませんが、国民年金の場合その実態がつかみにくく、結局は、対象となる人が年金というものを理解し、早く手続きを……ということしかありません。加入手続きは簡単です。

に従って計算され、それぞれの年金制度から個別に支給されますが全部合わせますと一つの制度に加入していた場合と同じ結果になるわけです。

なお、この通算老令年金を受けるために必要な加入期間は左の表のとおりです。

みんなが年金を受けているときに「あなただけが」ということがないように早速手続きを。
「安心の老後」をキヤッチしよう国民年金で。





畑作

九月に入ると畑作物の収穫時期になります。綿密な計画を立て、ムリのない作業を行ないましょう。

てん菜

てん菜の褐斑病、ヨトウムシは後半に入ると被害が甚大になるので最終防除を九月月上旬に行なうようにしましょう。

また来年の床土を早目に準備しましょう。床土の土壌は肥沃な健全土を用いる。土壌のPHは六・五に合わせ、完熟堆肥を施用しましょう。

馬鈴しよの収穫

これからは重要な収穫期となります。掘取りの十一・十四日前には茎葉を枯らし、疫病菌の罹病茎葉を処理することが必要です。

また晴天下で土壌乾燥が十分な日に掘取ることが大切です。

秋播き小麦の播種

麦類の茎稈がほとんどほ場に還

元され、地力維持の作物としてぜひ輪作体系の中で位置づけてほしいものです。播種の適期は九月中旬です。

土壌凍結始め(十一月月上旬)までに有効茎数が増え、これが穂の数になりますので、適期播種を守るようにしましょう。

播種量は十五kg(十アール当り)がよいでしょう。

畜産

デントコーンは黄熟期で刈りとろう

一代雑種の普及で、子実が十分黄熟期まで登熟する品種を選んで栽培しているのに、霜がおりることを心配して乳熟期の初めぐらいになると刈り始める人がおります。

デントコーンは子実の充実が進む程、乾物重量や栄養収量が多くなります。試験場での試験成績によると、軽い霜ぐらいでは子実の登熟が進むしサイレージにしての品質や、乳牛の嗜好性にも影響がないと発表されています。

霜にあうことが予測されても黄熟期まで登熟するのを待って刈り取るようにしましょう。

乳牛の越冬飼料確保に

万全をきそう

牧草の一、二番刈り収量が干バツのために年より少ないので冬期間に必要な飼料の量を確保することは容易でない状況にあります。今まで確保した量の確認をぜひ

生活

秋植え球根と花壇の管理

今月は来年の春咲くチューリップやクロツカス、フリージア、アイリス、スイセン、ユリ等の球根を植える時期です。球根の選び方は、大きくて良くしまった重みのあるものを、更に外皮がひどくいたんだり病斑やカビのあるもの芽先や根元が柔か過ぎるのはさげましょう。

◆植えつけの要点

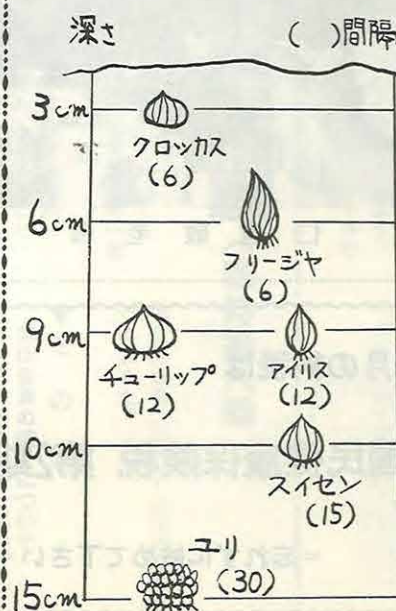
一、深く耕してできるだけ根がのびるように植える。

二、植える一週間前に一㎡当り堆肥又はピートモスを一・五kg、化成肥料一〇〇g、草木灰二握りほどを全体に混ぜておく。

三、植えつけの深さは球根の高さの二倍、間隔は三倍と言われている。又、この時期はパンジーの播種を完了させる時期でもあります。

春、夏と美しい花を咲かせてくれた花壇も、秋の装いをはじめます。今のうちに来年の種をとっておきましょう。くさとりや、防除ももう少しのしんぼうです。

球根を植える深さと間隔



環境美化運動は、佐呂間町大成、上湧別町四ノ二、湧別町中央をは

じめとして各地区で着々と成果を上げてきております。

農業者年金に加入しましょう

農業者年金制度ができてから、すでに五年を経過しましたが、今年三月末で全国で一六万人が加入しております。

農地等が、二ヘクタール以上の面積があり、国民年金に加入している農業経営主は「当然加入者」として必ず加入することになっております。

当佐呂間町では、六三七人が加入しており、内訳は当然加入四六六人、任意加入一九一人となっております。

現在、この資格があり未加入で加入出来る方は、大正八年十月以降に生れた方です。

今年から、いよいよ加入者の中で、六十才になり経営移譲をすれば年金の給付を受ける方が出てきました。

また、任意加入出来る方は、農業経営主の直系卑属であり、国民年金に加入しており、農業に三年以上従事している方で、昭和十一年八月以降に生れた方です。

件の改善、農業後継者の保険料の割引等の措置が取られることになり、この制度により一層の充実が図られました。

ご承知のようにこの制度は、本人名義の所有または利用に係る

加入資格があつて未加入の方は、将来年金の給付を受けられなくなりしますので、該当されると思われる方は、農業委員会事務局に相談においで下さい。



幌 岩 敬 老 会



浜 サ ロ マ 敬 老 会



仁 倉 敬 老 会



若 佐 敬 老 会



九 報

敬老会

今月の納税は

国民健康保険税 第2期です

=忘れずに納めて下さい=

“ヒゲマ” 出没
入林には御注意を
最近、町内の山林にヒゲマが出没しており、特に大成、共立地区では、ヒゲマが頻繁にでおりま
す。
熊による農作物の被害もで
り今のところ人畜の被害はまだ
ありません。
夜間の放牧中の牛馬等の管理には
充分注意をしてください。
又、これからはキノコ、ぶどう
等の山菜取りに入林する人も多
なることと思いますので、単独入
林は危険ですから充分気をつけ
てください。

ぼくとわたくしの作品

今月は若里小学校のおともたちの作品を紹介します



小三 橋本裕文
半紙一杯に思いきってかかれ雄渾な感じがでています



小六 浦島あけみ
床丹浜で仕事をする漁船がよくかかれています。



小五 岩井和浩
花びらの一枚一枚に気をくばった絵です。



小一 戎重樹
酪農の風景を描いています



小二 遠藤修
楽しい昆虫採集のところを描いています。

網走管内少女水泳競技大会

八月八日 留辺蘂小学校

成績(入賞者のみ掲載)	
小学校三年男子二五米自由型	三位 岸 靖夫 五九秒三
二位 田町浩紀 二五秒八	
小学校五年男子五十米自由型	二位 弘内裕子 五九秒二
二位 坂本雅郎 四三秒一	
小学校六年男子百米自由型	三位 佐久間俊夫 二分〇秒八
三位 佐久間俊夫 一分三〇秒五	
中学校男子百米自由型	一位 久米 隆 一分三三秒八
一位 久米 隆 一分二〇秒六	
三位 横田修一 一分三一秒七	
中学校女子百米自由型	一位 水戸あけみ 三三秒一
二位 大串雅子 一分四七秒八	
小学校三年男子二五米平泳	一位 横田修一 四四秒一
二位 田町浩紀 二七秒〇	
小学校三年女子二五米平泳	一位 仲川久美子 四二秒六
二位 水戸あけみ 三四秒七	
小学校五年男子五十米平泳	三位 山谷ひろみ 五二秒二
一位 坂本雅郎 五二秒八	

水町吟社

九月例会

「蟲」 「稲」

- ・虫の音に眠りさそわれ今日終る
- ・手の荒れを残して軽き稲を刈る
- ・果無さよ命短かし秋の虫
- ・水清し競いて鳴くは野辺の虫
- ・手不足でつくれど不稔の北の稲
- ・作広し晩稲早稲とも等を得ず
- ・喜多 正三
- ・虫すだくわがよとばかり更けの夜を
- ・青田みな実入りのうすき畔に佇ち
- ・早秋に残れる日々をはなやかに
- ・鳴く虫の声入り乱れきく
- ・一まつ望み絶たれし農夫らが
- ・みのりなき稲穂をそっと手にと
- ・恋悲し虫のしぐれになおつり
- ・柴田 次男
- ・佐々木 キミ子

次題 「霧」「秋祭」

心配、なやみごと

苦情相談

気軽にご相談ください

日常生活を営んでいる中でいろいろ問題で、みなさまが不安に思われたり、心配なこと、苦情など日頃お考えになっていることで、御相談いたしたいことがございましたら、次の日程により苦情相談を行いますので、気軽に相談ご利用ください。

(相談員)

民生委員、行政相談員、保護司
人権擁護委員

(相談日、場所)

十月十三日

・共立研修所、知来公民館

午前九時三十分から十一時三十分まで

・栄公民館、仁倉公民館

午前十一時三十分から午後一時三十分まで

・若佐公民館、浜佐呂間公民館
午後一時三十分から午後四時三十分まで

・十月十四日

・栃木公民館、若里児童館

午前九時三十分から十一時三十分まで

・武士公民館、富武士公民館

午前十一時三十分から午後一時三十分まで

・朝日公民館、幌岩公民館

午後一時三十分から午後四時三十分まで

・社会福祉会館

午後五時から午後九時まで

交通事故巡回相談

期日 五十一一年十月八日
時間 午前九時から午後四時迄

場所 遠軽町役場
相談員 網走支庁交通相談員

お知らせ

コーナー



愛情資金

貸付要綱決る

町社会福祉協議会では、社会福祉愛情資金の貸付を行なうことに決まりました。

この資金の借り受けられる対象世帯は、一時的に資金を必要とする低所得世帯で八万円以内を一時的金として無利子、無担保で返済期限は一年以内で償還することになっている。

借用希望の方で詳しいこの問合せは、社協事務局(役場社会係)へ遠慮なく連絡して下さい。

湧別に市内局番

芭露がダイヤル式電話に
九月二十九日(水)
午後二時から

・湧別の市外局番の末尾5が市内局番に変わります。市外からのダイヤルはいまとおなじですが、市内通話はいまの四ケタの番号の頭に市内番号5がついて五ケタのダイヤルとなります。

(例) 五〇××××番

・芭露の電話がダイヤル式電話に切り替わります。

この切り替えて芭露の市外局番は従来の〇一五八六六が、五ケタ〇一五八六となり、市内局番

六がつき、五ケタの数字となります。

(例) 六一二×××番

あたたかい心ざし

ありがとうございました

お問い合わせは(二二二〇〇番) 営業係へ

中湧別電報電話局

社会福祉協議会へ

貳万円也(妻献子殿全快祝いを
廃して)

永代町 橋本 英敏 殿
五万円也(全快祝いを廃して)

富武士 船木長太郎 殿
貳万円也(全快祝いを廃して)

富武士 三津谷幸雄 殿
壹万円也(亡夫弘殿香典返し)

栃木 小林みどり 殿
五万円也(亡夫末吉殿香典返し)

武士 府金よしみ 殿
五万円也(亡父久市殿香典返し)

共立 太田 三男 殿
壹万円也(全快祝いを廃して)

浜佐呂間 大沢 一男 殿

五万円也(亡父修一殿香典返し)

若里 石原 善一 殿
貳万円也(亡父一幹殿香典返し)

浜佐呂間 大槻 允英 殿
壹万円也(チャリテイ野外ビア
パーティー収益金として)

佐呂間商工青年婦人部 殿
富武士 保育所へ

貳万円也(全快祝いを廃して)

富武士 小学校へ
参万円也()

富武士 船木長太郎 殿
武士老人クラブへ

五万円也(亡夫末吉殿香典返し)

武士 府金よしみ 殿
共立老人クラブへ

五万円也(亡父久市殿香典返し)

共立 太田 三男 殿
浜佐呂間老人クラブへ

壹万円也(全快祝いを廃して)

浜佐呂間 大沢 一男 殿
常呂町 河村造花店 殿

参万円也(亡父修一殿香典返し)

若里 石原 善一 殿

西富自治会へ

壹万円也(亡父八衛殿香典返し)

西 富 岸本 利吉 殿

特別養護老人ホームへ

壹万円也

富武士 三津谷幸雄 殿

貳万円也

広尾町 吉田 弘 殿

壹万円也

若里老人クラブ 殿

五万円也

富丘婦人部 殿

日本人形(ケース付)

幸町 久米小四郎 殿

花苗 永代町 杉野 秋臣 殿

仁倉 部田 菊一 殿

おしめ・タオル・雑誌等

仁倉老人クラブ 殿

栃木 佐伯アヤ子 殿

理容奉仕 佐呂間理容組合 殿

美容奉仕 佐呂間美容組合 殿

民謡、無聊慰問 常呂町 民謡同好会 殿

トマト・花球・こん・とうきび

仁倉 今 幸吉 殿

浜佐呂間 諸岡サダオ 殿

北 渡辺芳太郎 殿

啓生 阪元 菊麻 殿

タバコ 北見専売公社 殿

共立自治会へ

壹万円也(亡父久一殿香典返し)

共立 太田 三男 殿

栄老人クラブへ

共立老人クラブへ

啓生老人クラブへ

栄小学校へ

転居に際して

金一封

片岡 丑治 殿

道夫と家工藤恒夫

